

第1問 出題意図

本文の読解に関する問いを中心に、基本的な文章読解力が備わっているかどうかを問うた。

問1 本文の核となる記述についての確に把握し、内容に即してまとめることができるかを問うた。

問2 本文の趣旨に関連する具体的な記述について把握し、的確にまとめられるかどうかを問うた。

問3 本文における筆者の中心的な主張について、その考えを的確に把握し理解した上で説明できるかを問うた。

第2問

【出題意図】

◆文章の内容を、前後の文脈を押さえて的確に読解する力、および本文の主旨を理解して適切に説明する能力を問う問題を
出題した。

問1 基礎的な漢字が正確に書けるかどうかを問うた。

問2 本文中の記述について文脈を踏まえて理解し、適切に説明できるかを問うた。

問3 本文中の用語や記述について本文の内容を把握した上で、適切に説明できるかを問うた。

第3問出題意図

院政期の歌論書からの出題であるが、文体としては平安時代の一般的なものに近いものを選び、古文解釈の基本的な力を、解釈した内容を的確に文章化できる力とともに活かろうとした。基礎的な文法の知識を問う問題も含む。

問1 基礎的な文法に対する把握力を、簡潔に口語訳する形で問うた。

問2 基本的な語彙・語法を含む部分を取り上げて、文脈把握した上で正確に口語訳する力を問うた。

問3 問題とした箇所を中心に文脈把握ができているかを、把握した内容を的確に文章化する問題として問うた。

問4 問3と基本的に同じだが、和歌を解釈する力とともに問うた。

問5 まとめるべき内容が文章中のどこに記述されているかを読み取り、それを的確に纏めて文章化する力を問うた。

出題意図

第4問（選択）

井上一鷗「遊鳴門記」を題材として、漢文の基礎的な構文や作者の意図を的確に把握する読解力を問うた。

問1 送り仮名・読み仮名・返り点を省いた文に返り点を打ち、書き下し文を解答する問題である。漢文の構文等を理解しているかを問うた。

問2 送り仮名・読み仮名・返り点を省いた文を書き下し、動作主と動作の受け手を補った日本語訳を解答する問題である。文脈と漢文の基本文型および虚詞の用法等を理解しているかを問うた。

問3 風景描写の日本語訳を解答する問題である。漢文特有の表現を理解しているかを問うた。

問4 本文の二か所に共通して用いられる語を解答する問題である。漢文の使役構文を理解しているかを問うた。

問5 作中で起こった出来事に触発された語り手の発言の内容を解答する問題である。作品の語り手の発言の主旨を読み取り、それを説明する記述能力を問うた。